

2018年を振り返り、来年への希望をつなぐ

3月に上田市長・市議会議員選挙

合併後 4 回目の市長・市議会議員選挙がありました。市長選挙は、現職が引退して新人 3 人による選挙戦になり、「上田再構築」を掲げた土屋陽一さんが初当選。再構築とは、これまでのすべての事業をチェックすること。

12 月議会で土屋市長は、「市長公約の速やかな実現を図るため」に来年からの度組織改正(案)について報告しました。目玉は、「上田市政策研究センター」の設置です。今後の展開がどうなるかが注目されます。

来年には、県議選が 4 月 7 日投票で、21 日には首長・議員選挙があります。その後、7 月には参院選があり、身近な政治と日本の将来を左右する重要な選挙となります。



土屋市長との懇談・予算要望書の提出など

5月2日、初当選後で6月議会前のタイミングで、土屋陽一市長に資源循環型施設、大規模学校給食センター、交流文化芸術センター(サントミュージゼ)について懇談しました。この時の懇談内容について10月の市議会報告会の際に参加者から質問がありました。また、11月には毎年行っている予算要望を一か月早めて行いました。今回は、重点要望のみで58項目です。昨年よりは7項目増え、継続項目20、修正項目15、新規項目23となりました。来年度の予算編成に活かしてもらいたいと思います。



30年ぶり平井寺トンネル無料化となる

平井寺トンネルが 8 月 25 日無料化されました。(昭和 63 年 8 月 25 日開通) 丸子側の 254 号線の三つのバイパス事業の早期実現と塩田側の安全対策が求められています。



8年連続で、岩手県陸前高田市へ復興支援活動

陸前高田市には、大震災前に行政視察に行った縁があり、震災後も支援を続けています。2011 年 4 月、震災後はじめて復旧・復興支援に行きました。その後、現地では津波の到達点に桜を植えて大震災を後世に引き継ぐ復興事業として、桜ライン311を立ち上げました。この事業に参加しながら、震災後の陸前高田市の復興を見守っていきたいと思っています。(写真は、再建した鶴亀寿司:2018年11月)



椀子(マリコ)ワイナリーの起工式・来年開業へ

2003年にワイン用ぶどうを最初に植樹してから15年目の今年、関係者が待ちに待った上田市初のワイナリーの竣工式にこぎつけました。来年秋には、開業する予定です。さらに、ぶどう用ほ場の拡大も計画されています。日本産ワインの人気の高まっており、椀子シリーズは品質も高く評価されています。開業を楽しみにしています。



藤野保史衆院議員、武田良介参院議員事務所へ

共産党上田市議団として、衆議院議員の藤野事務所と参議院議員の武田事務所へ訪問、懇談しました。藤野議員とは、共産党が 11 月に発表した「高すぎる国民健康保険料(税)を引き下げ、住民と医療保険制度を守ります」の内容について懇談しました。また、武田議員とは環境省から担当者に来てもらい「太陽光発電施設等に係る環境影響評価の基本的考え方に関する検討会」の内容の説明をしてもらいました。

二人の議員には、忙しい中で時間をとってもらいありがたく、また頼もしくも感じました。

